

学部、学科における人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的

《リベラルアーツ学部》

リベラルアーツ学科

社会の急速な変化に対応できる広い視野、判断力を有し、企画力、実践力、推進力のある総合的、学際的教養を身につけた人材の育成を目指す。

《人間科学部》

情報メディア学科

情報・メディアの特質を理解し、情報・メディアの様々な活用法を研究することを通して、新しい社会のしくみを創造していく人材を養成する。

心理学科

心理学の知識と技能を理論的、体験的に修得するとともに、健康科学領域に関する知識も修得し、地域と社会に貢献できる専門家となる人材を養成する。

食物栄養学科

「食」、「栄養」に関する高度な専門的知識を有し、総合的なマネジメント力を身につけた「食」に関する専門職業人を養成する。

《文学部》

現代コミュニケーション学科

国際化と情報化が進む現代社会において、日本および世界の歴史、文化、芸術への理解を深めるとともに、言語等によるコミュニケーション能力を身に付け、自ら情報発信していくことのできる人材を養成する。

《人間文化学部》

現代社会の変動期を生きぬくために、こころ、からだ、くらしの調和のとれた人間性の育成と、幅広い知識と現代社会における実践的能力を備えた人材を養成する。

文化学科

情報化社会と文化についての知識を深め、情報メディアに関する技能を備え、自ら課題を発見し、解決する能力を身につけた人材を養成する。

人間学科

心理学の知識と技能を理論的、体験的に修得し、さらに健康科学、社会福祉についての知識を身につけて、健康や幸福をめぐるさまざまな問題を考察する力を持った人材を養成する。